

Rochor Centre, Singapore

韓国・ソウル開催 国際シンポジウム

アジアの高齢化と周辺課題

—実践現場の対応策を共有する—

日時 2017年2月28日(火) 14:00 ~ 17:30

場所 コリアナホテル 2階 ダイヤモンドホール

言語 日本語、韓国語、英語(同時通訳あり)

定員 80名(先着順)

参加費 無料

主催 ウォルゲ総合社会福祉館、公益財団法人トヨタ財団

参加申込

Eメールにて下記あてにお申し込みください。

件名: シンポジウム「アジアの高齢化と周辺課題」

宛先: 崔 仙姫 (チェ ソンヒ)

seonhee.choi@gmail.com

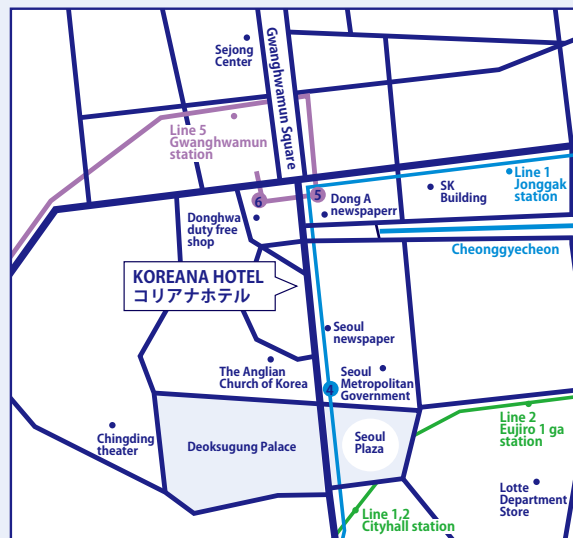
シンポジウムに関するお問い合わせ

トヨタ財団国際助成グループ

asianneighbors@toyotafound.or.jp

03-3344-1701

アクセス



国際シンポジウム

アジアの高齢化と周辺課題 ―実践現場の対応策を共有する―

トヨタ財団（東京）とウォルゲ総合社会福祉会館（ソウル）は、ソウルでアジアの高齢化とその周辺の課題を、特に実践現場の視点から考える公開シンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、日本、韓国、中国、タイ、ベトナム、シンガポールの研究者と現場の実践者が、各国が直面している高齢化への対応について報告します。議論を通じて知見を共有し、シンポジウム参加者がそれぞれの国や地域での政策や取り組みに活かすためのヒントを探ります。

プログラム

- 13:30 開 場
- 14:00 開会挨拶 申 榮子（ウォルゲ総合社会福祉館館長）
キーノートスピーチ 「アジアと韓国の高齢化をどうみるか」
金 成垣（明治学院大学准教授）
- 14:30 セッション1 東南アジア各国の高齢化とその対応
- ①タイ
ウォラウェット・スワンラダ（チュラロンコン大学経済学部長）
 - ②ベトナム
トラン・ティ・ミン・ティ（ベトナム社会科学院家族・ジェンダー研究院副院長）
 - ③シンガポール
サイモン・ピーター（アンモッキョファミリーサービスセンター アシスタント・マネージャー）
- 15:15 Q&A
- 15:30 休憩
- 15:45 セッション2 ケーススタディ:トヨタ財団助成プロジェクトを中心に
- ①地域高齢者保健福祉サービスの指導者養成プログラムの国際調和化
小川 全夫（アジア・エイジング・ビジネスセンター理事長）
 - ②高齢者の尊厳ある生き方を中心とする生活圏コミュニティ構築の仕組みへの模索
―フィールドを踏まえた日中間の学び合いを通して
李 妍焱（駒沢大学教授）
 - ③ダブルケアラー支援への提言
―日本・韓国におけるダブルケアラー支援者実践者の学び合いを通して
東 恵子（NPO 法人シャーロックホームズ理事長）
- 16:20 パネルディスカッション
モデレーター:金 成垣
パネリスト:
小川 全夫、李 妍焱、東 恵子、河合 克義（明治学院大学教授）、催 鮮熙（韓国聖書大学教授）
- 17:00 Q&A
- 17:20 閉会挨拶 末廣 昭（学習院大学国際社会科学部教授、トヨタ財団国際助成プログラム選考委員長）
- 17:30 終 了

